2011年5月16日 No. 32

つながろう NIPPON



被災者の皆さまに 心から お見舞い申し上げます。

東日本大震災連合救援ニュース

発行 連合災害対策救援本部

電話 03-5295-0539 FAX 03-5295-0547 <u>soshiki@sv.rengo-net.or.jp</u> 日本労働組合総連合会(連合) http://www.jtuc-rengo.or.jp/

1. 古賀会長、ITUC-AP 大会で被災状況と連合の取り組みを報告

連合の古賀会長は、5 月 11 日から 13 日までシンガポールで開催された国際労働組合総連合-アジア太平洋地域組織(ITUC-AP)の第 2 回地域大会において、東日本大震災の被災状況と連合の取り組みについて報告しました。

古賀会長は、冒頭、ITUC-AP 加盟組織をはじめとする世界各国の労働組合から寄せられた義援金やメッセージに対して感謝の意を表し、「まさに、国難とも言える甚大な被害」となった被災状況について説明しました。

続いて、ボランティア派遣、救援カンパ、支援物資の提供、政府・政党に対する政策要請などの連合の取り組みを報告し、「どんなに安全策を施しても、自然の圧倒的な力の前には無力であります。しかし、私たちには、労働組合・働く者同志の強く固い絆があります。これまで以上に、皆さんと連帯し支えあいながら、労働者・市民のために前に進んで行きたい」と、引き続き復興・再生に向けて連合全体が全力で取り組むことを力強く表明しました。

各国の代表からは、あらためてお見 舞いと連帯のメッセージが述べられまし た。



第2回ITUC-AP地域大会で発言する古賀会長

2. 連合災害救援カンパ 4億円を超える

連合本部に寄せられた「連合東北地方太平洋沖地震救援カンパ」の総額が、5 月 13 日までで、4 億 1863 万 3458 円になりました。

連合本部は、震災直後より、被災地の復旧・復興に役立てるため、構成組織および地方連合会にカンパ活動へ協力を求めるとともに、ホームページや街頭での募金活動等を通じて広くカンパへの参加を呼びかけてきました。その結果、海外の36件を含む290団体・個人(街頭募金の件数は含まず)から、4億円を超すカンパ金が寄せられました。ご協力いただいた皆さま、ありがとうございました。心より、感謝申し上げます。